



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

びーのびーの 通信

2008年 12月号

NO. 102 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

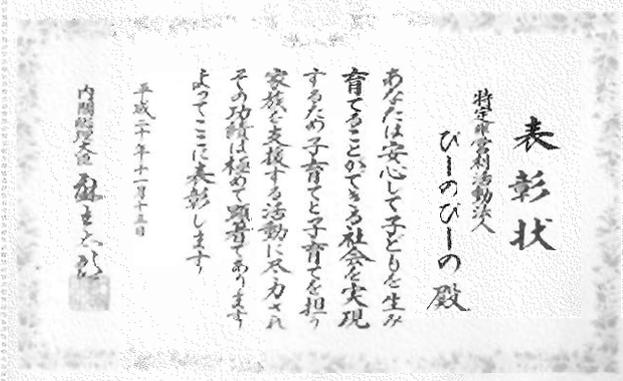
TEL045-540-7422 FAX045-540-7421

URL <http://www.bi-no.org>

静かな夜、クリスマスの鐘が夜空に響いています…

びーのびーのが「内閣総理大臣表彰」を受賞しました

この度、内閣府が主催する「子どもと家族を応援する日本」功労者表彰で、びーのびーのは内閣総理大臣表彰（団体）を受賞しました。これは子育てや子育てを担う家族を応援する活動に取り組み、顕著な功績又は功労のあった企業、団体又は個人に与えられるもので、びーのびーのも横浜市からの推薦をいただき受賞しました。11月13日には表彰式が行なわれ、びーのびーのを代表して奥山理事長が小淵少子化対策担当大臣から表彰状をいただきました。授賞式の後は小淵大臣とタレントの早見優さんとのパネルトークがあり、国会議員や芸能界のママネットワークの話、橋本聖子議員により初めて国会議員の産休制度が認められた時の話、またご自身の子育ての苦労話など、現役子育て



世代にとってはとても興味深いお話を聞くことが出来ました。その後は受賞者の代表として石川県知事、株式会社カミテ代表取締役社長、びーのびーの奥山理事長、早見優さんによるパネルディスカッションがあり、それぞれの自治体、団体の取り組みが紹介されていました。最後にコーディネーターの方が、「地域、企業、子育てするカップル、この3つがうまく連携し、変わっていかなければならない」とおっしゃっていました。

《奥山理事長より》横浜市の中田市長はじめ、電報、お花など多数いただき、ありがとうございました。びーのびーのやどろっぷを利用して頂いているたくさんの皆様、ボランティアとして支えてくださっている地域の皆様、学生さん、多くの方々のあたたかいご支援あってのことと心から感謝申し上げます。まだまだ功労者とはいえない初心者ですが、これからも頑張りなさい！の応援をいただいたものと思っています。気持ちも新たに、スタッフ一同、今後とも真摯に活動していきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。



小淵大臣を囲む受賞者たち



小淵大臣から表彰を受ける
奥山理事長

おやこの広場
びーのびーの



ひろばの風景

ひろばのある建物と隣の建物の間に地面がむき出しの小さなスペース(30センチ×70センチくらい)があり、雑草がひょろひょろと生えています。大人は見向きもしないスペースです。ある日そこを子どもたちが掘り返し始めました。草を引き抜き手押し車で運び始める子。泥団子を作り始める子。泥を絵の具に見立て歩道に塗り始める子。わずかな地面を豊かな遊び場に変えていく子どもの創造力にびっくり。この遊びを始めたのは、今年幼稚園に入園した年少の子です。久しぶりにひろばに来てくれた時のできごとでした。きっと幼稚園で泥と水に囲まれて楽しく遊んでいるんでしょう。彼の経験した楽しいことが、ひろばにいる年下の子どもへ伝わって、この日「地面ホリホリ」という新しい文化が生まれました。彼のママは昨年園選びの時期、いろいろ悩んだり考えたりしていた人でした。彼の生き生きした遊びっぷりに、親子にとって「ステキ」な園を見つけたんだね。と、うれしかった一日でした。(D)

ひろば利用案内

<入会金>・・・1000円
1ヶ月フリーパス・・・2100円/月
1回利用料・・・300円/回
マタニティ利用料・・・200円/回
ピジター利用料・・・500円/回

※入会金は、1家族初回のみ。
のちにきょうだいが入会の場合は不要。

- ◆0～3歳の子どもが対象です。
- ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。
- ◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)
- ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。
- ◆ひろば利用料は、びーのびーの運営、維持費として活用させていただいています。

【開館日】
月・火・木・金 9:30～16:00
水曜日 13:00～17:00

【休館日】
土曜日・日曜日・祝日
年末年始・特別休館日

お出かけ企画 みんなで秋の公園へ遊びに行こう!

ひろばを飛び出し綱島公園にある“こどもログハウスモッキー”へ遊びに行ってきました。実はこの企画、会員ママたちの発案。そしてスタッフが見守る中、会員親子だけでの初めての遠足を楽しんできました。



10月に入り、目に映る景色も変わってきました。空は高く、木々も色を変え、お出かけにも気持ちの良い季節です。私達もびーのびーのを飛び出し、綱島の公園までプチ遠足に行ってきました。電車に乗り込み、公園までの坂道をトコトコ、ヨイショ!小さな足もがんばって無事到着。公園での子どもたちの笑顔はその日のおひさまに負けないうらいキラキラしていました。遊ぶことに一生懸命とはこのことですね。実は昨年と同じ時期にこの公園に来ていた私達親子。その頃とはまた違った遊びができるようになった我が娘の成長も感じながら、楽しい遠足の一日は終了したのでした。

会員葉音ちゃん(2歳1か月)のママ



楽しかったね! ハロウィンパーティー

10月31日、ひろばのハロウィンに初めて参加しました。ちゃんと衣装を着てくれるか心配でしたが、「バイキンマンにお着替えする」と大好きなアンパンマンではなく何故かバイキンマンを選んで30分前からスタンバイ。ひろばの前には素敵なお姫様やかわいい魔法使いさん達が大集合。アイデアいっぱいの手作り衣装が印象的でした。息子はキレイなラッピングのお菓子をたくさんいただき大興奮です。「お菓子はお家に帰ってから食べようね」と言われたそばから、「バイキンマンもうお菓子食べてるー」と見つかったちゃいました。やることもバイキンマンみたい。家に帰ると「今日バイキンマンになったんだよ」と何回もうれしそうに話していました。

会員大輝くん(2歳2か月)のママ



親子ボウと会員ママのつぶやき

我が家には3人の子どもがいる。だから何をやるにも時間がかかり、結果就寝する時間がどんどん遅くなる。理想は絵本を読み聞かせて優しく「おやすみ」…だがさすがに11時を過ぎても元気いっぱい遊んでいると私も焦ってきて、部屋を真っ暗にし「早く寝なさい!」と無理やり寝かせてしまう始末。ある晩、珍しく2歳の息子が自分から布団に入って寝ようとしているので「偉いね～おやすみ」と声をかけると「グーグー、ガーガー」との返事。それって??「みちくん、ママの寝てる真似をしてるね」と長女。子どもは良く見えています…(涙)

会員軌生くん(2歳10か月) 紗雪ちゃん(10か月)のママ

グループ保育の風景



ゆーのびーのはお弁当持参ですが、時々ゆーのびーので作ってみんなで一緒のお昼ご飯という時もあります。ちょっとそんな時の様子を。。今回のメニューは、塩おにぎりと茹でたジャガイモ、きゅうりスティックにホットプレートで焼いたウィンナー。おうちの方から差し入れていただいた果物など。ママの愛情たっぷりのお弁当も大好きだけど、時にはみんなで同じメニューを食べる楽しさも嬉しいようです。ジャガイモはスプーンを使って皮むき。結構根気のいる作業で、気が付けばみんな遊びに行ったり…。ホットプレートにウィンナーを入れ(放り投げ!?)炒めます。“料理しているぞ!”という気分も高まり、目の前で料理しているので食欲も増してくるみたい。出来上がったおむすびを頬張っている子、遠目でそれを見ている子、お皿を運んでくれる子、みんなそれぞれ。おにぎりを食べたと友だち同士“ニッコ〜”言葉こそ無いけど、『おいしいね』、『楽しいね』って私には聞こえましたよ〜。そしてお腹も心も満足した子どもたちは、食後また外遊びへと元気に出かけていきました。(N)

■ 15日(月)~19日(金)クリスマスウィーク
※詳細はひろばの掲示をご覧ください。

■ 15日(月)10:00~11:30 子育て相談日
臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。

■ 15日(月)10:30~11:30 ベビーマッサージ
女性鍼灸師の小林規智子先生によるオイルを使わないマッサージです。ママも赤ちゃんもゆったり気分になれますよ。企画参加費：400円 要予約：8組

■ 18日(木)13:30~ 赤ちゃん体操
赤ちゃんとゆったりと優しく触れ合いながらの体操です。体操の後はお母さんのためのリラックスタイムもありますよ。参加費：300円要予約：10組

■ 22日(月) 大掃除
一日かけてひろばをきれいにしよう!子どもも大人もみんなでがんばろう!『窓1枚ならふけるよ』『10分だけ』など、ちょっとしたお手伝いだけで大丈夫です。皆様のお手伝いお待ちしています!!

☆水曜日の開館時間は13時から17時です。
☆隔週木曜日午前中は助産師がいます。12月は4日、18日、25日を予定しています。お気軽にご相談を。都合により不在の場合もあります。ご了承ください。
☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。

※24日(水)~26日(金)の3日間、開館時間が変わります。ご注意ください。



12月 Calendar

月	火	水	木	金
1	2	3 13時開館	4	5
8	9	10 13時開館	11	12
15	16	17	18	19
15日(月)~19日(金) クリスマスウィーク				
子育て相談日 10:00~	*15日ベビー マッサージ	13時開館	赤ちゃん体操 13:30~	
22 大掃除	23 天皇誕生日	24	25	26
開館時間 10:00~14:00				
29	29	30	31	
冬季休館 1月7日より開館				



『私のワンピース』

おすすめえほん
にしまきかよこ：作・絵
こぐま社



まっしろなきれ ふわふわって そらから おちてきた~
うさぎさんがすてきなワンピースを作りました。歩いていく先々でワンピースがいろんな模様になっちゃいます。私、小さいころはこんなワンピースがあったらいいな~いつも思っていました。大人になった今、どんな模様になったって「わたしににあうかしら?」とララン ロロン歌いながら歩いていくうさぎさんの前向きな姿に、励まされたりしています! (出川)

びーのびーの活動って？

NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点につどう人とつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

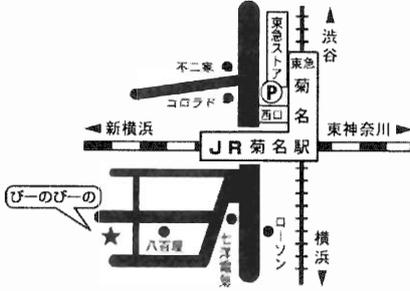
拠点

親と子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

◆横浜市社会福祉協議会「親と子のつどいの広場事業」

2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。

<http://www.bi-no.org/>



東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩2分

〒222-0021
横浜市港北区篠原北 1-2-18
TEL 045-439-7447
FAX 045-439-7448
◆開館時間◆
月・火・木・金 9:30~16:00
水曜日 13:00~17:00
◆休館日◆
土曜日・日曜日・祝日・
年末年始・特別休館日

港北区地域子育て支援拠点 どろっぶ

◆港北区地域子育て支援拠点委託事業

「学生によるわくわく子育てサポーター」

「港北区子育て応援メールマガジン ココめ〜る」

2006年3月開設。0歳~6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。

<http://www.kohoku-drop.com/>



東急東横線大倉山駅徒歩10分
または市バス41系統川向町行き「観音前」下車

〒222-0037
横浜市港北区大倉山 3-57-3
TEL 045-540-7420
FAX 045-540-7421
◆開館時間◆
火~土曜日 9:30~16:00
◆休館日◆
日曜日・月曜日・祝日・
年末年始・特別休館日
◆登録料・利用料◆ 無料

事業

◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2~3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーので水曜日の午前にも実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

◆子育て関連情報の編集・制作・販売

- ・広報紙の発行(毎月)
法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。
- ・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)
港北区および周辺地域の園情報を掲載

◆ウェブサイトの編集・制作・運営

・港北区子育て応援マップ【ココマップ】

〈港北区社会福祉協議会受託事業〉

2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイトを運営。

<http://www.kouhokushakyo.or.jp/>

◆文部科学省「学びあい・支えあい」

地域活性化推進事業の実施

・菊名 WARA・びー実行委員会

小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

法人事務局

●NPO法人

びーのびーの事務局

正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

●NPO 法人子育てひろば

全国連絡協議会事務局

全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

編集後記

一年を振り返る時期がやって来てしまいました。私の中での今年は、スポーツが楽しかったこと。オリンピックに泣き、プロ野球に泣く一年。某球団を応援するボランティアさんと一緒に一喜一憂！燃え尽きました。野球中継がなくなると急に冬を感じます。皆さまどうぞ良いお年を・・・(や)

びーのびーの通信

No.103

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
 <編集>伊集院純子 可児あずさ 工藤百代 白瀧宏子
 高橋直子 原美紀 牧谷泰子 山田弘美
 <イラスト> 館 裕香 山田弘美

伝言板

Healthy&EcologyHouse

もくもくはうすは、「大倉山」駅前に「moku moku」というスペースとして移転をいたします。<新住所:港北区大倉山3-1-8>

「moku moku」には、

- 1F 家創りを行うもくもくはうすのショールーム兼事務所
もくもくセレクトショップ「ai」(注文家具販売・生活雑貨・衣類販売など)
- 2F ヒールゲージ「syntey」(シャンティール)

を予定しております。



もくもくはうす 株式会社

自然の力でつくる家

新築・自然素材リフォーム・不動産・家具

TEL045(544)1114

Open 10:00~18:00

水曜定休

